

地域の実情と課題

・本市の人口は平成12年以降緩やかに減少傾向にあったが、令和2年には増加に転じ、現在14万人程度で推移している。年齢3階層別人口では、年少人口及び生産年齢人口は減少している一方で、高齢人口は増加傾向にある。女性の就業については、全就業人口の4割を超えているものの、雇用形態としては、非正規雇用者が約6割となっており、正規雇用への転換等、就労支援が課題となっている。

事業の特徴

- 1 ショート動画の作り方を学び、実際に市のイベントPR動画を作成し、発表会を実施。
- 2 ソーシャルメディアを活用するための「SNSの基礎」を学び導入や配信方法を知る。
- 3 インターネットやECサイト等、広報の手法や運用のノウハウを知る。
- 4 ライフデザインの振り返りを行い、自身の優先順位や目標設定を見直す機会の創出とした。

事業の効果

・女性デジタル人材育成セミナーを市が開催することで、デジタル分野における女性参入の間口を広げることができた。また、デジタルスキルの向上は就労機会の創出のみならず、起業をしていく上でも重要なスキルであり、起業家支援にもつながった。

セミナー受講者数	目標値	延べ50名	実績値	延べ84名
事業所につながった件数	目標値	3件	実績値	4件

目的・目標

・女性の活躍を推進するため、デジタル広報人材育成セミナーを実施した。講座では、広告分野におけるデジタルツールの使い方を学び、PR動画を完成させ、市内事業所・企業とのマッチングを目指した。事業所につながった件数は、就労した人が1人、起業した人が2人となった。

連携団体

- ・土浦商工会議所
- ・ハローワーク

今後の課題

・子育て中や介護を抱える女性に女性デジタルスキルを取得した女性を就労につなげることに難航した。商工会議所と連携するも、雇用の受け皿となる事業所がみつからなかった。今後、市内の中小企業への理解向上、周知啓発を図り、デジタルスキルを身に着けた女性がライフスタイルに合った働き方ができるような支援に取り組む。

事業の概要

子育てや介護中の女性、様々な理由により離職した女性が、今後の充実した人生のために、「復職・就労」だけでなく、プチ勤務やプチ創業なども視野に働き方の選択肢を知る。ライフイベントにおいて、自立的選択をするためのヒントをみつける



広報のためのPR動画の作成に取組み、デジタルスキルの向上を図りながら、「ショート動画」「SNS」「広報PR」等の知識を深め、就労を目指す

【講座の案内】

仕事もプライベートも自分らしさの選択肢を広げたい方へ
動画編集を仕事に 受講料無料 託児サービス

女性のためのデジタル広報スキルアップ講座（動画入門編）

デジタル分野の進歩は、テレワークなど多様な働き方を可能にしてくれます。この講座では、デジタル広報スキル習得を行い、デジタル分野への就労に向けたサポートをします。復職のきっかけ、これからの働き方、生き方について考え、ライフデザインしましょう！

日 程：令和6年 7月13日～10月19日の土曜日

10：00～12：30（全6回）

場 所：土浦市男女共同参画センター研修室1・2

講 師：株式会社鶴と学び

定 員：16人（先着順）

対 象：市内在住で基本的なパソコン操作ができる女性

持ち物：PCまたはタブレット

無料の託児サービスがあります。（1歳～小学生まで）別室で預かりいたします。



お申し込みはこちら

電話または右記QRコードからお申込みください。
TEL：029-827-1107（直通）



主催：土浦市 市民生活部
人権推進課 ダイバーシティ推進室

☎029-827-1107（直通）
〒300-8686 茨城県土浦市大和町9番1号クララビル2F
受付時間：月曜～金曜 9:30～17:00

【講座内容】

- 1回目 ショート動画広告について基礎知識
- 2回目 ショート動画撮影と編集、動画企画について実践ワーク
- 3回目 ショート動画のアップロード・検証、著作権・活用事例・実践ワーク
- 4回目 ショート動画マーケティング入門・サムネイル画制作
活用事例・実践ワーク
- 5回目 ダイバーシティ推進とプレゼン発表のコツ、活用事例・実践ワーク
- 6回目 成果発表会

○講座内グループ共有：講座内での気づきや、実践ワークを通して受講生の意見や他の受講生の制作物を見ることにより、作品のブラッシュアップを行い、視野を広げた。

○講座開催中に、講師による個別の就労相談会を実施し、個人の状況に寄り添った、就労のアドバイスを行う機会を設けた。

【受講状況】

受講生 17人（延べ84人）